

事務事業名 都市公園施設長寿命化事業

| 区分 | No | 名称 |
|--------|-----|---|
| 章 | 4 | 調和の中でふるさとを演出するまち |
| 節 | 2 | 良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる |
| 施策 | 1 | 快適な住環境づくり |
| 小分類 | 1 | 身近な公園・緑地等の創出と保全 |
| 主要な施策 | 1 | みどりの基本計画に基づく公園再整備の推進 |
| 事務事業番号 | 004 | 事業開始年度 平成 23 年度 事業終了年度 平成 32 年度 会計種別 一般会計 |

| | | | |
|-----|-------|-------|----------|
| 部 名 | 都市整備部 | グループ名 | 都市計画・公園G |
|-----|-------|-------|----------|

事務事業の概要

《Plan・Do》

| | |
|----------|--|
| 目的 | (事務事業の実施目的を具体的に記入してください) |
| | 都市公園施設の計画的な改築等を行うことにより、公園施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安全・安心を確保し、快適な住環境づくりを推進することを目的とする。 |
| 事業内容及び実績 | (事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください) |
| | 都市公園を対象に、公園施設の改築、修繕等を行った。 【事業実績】 ・公園施設改築 7公園 ・実施設計 一式 ・公園施設修繕 一式 |
| 今後の方向性 | (次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください) |
| | 今後も公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築、修繕を実施する。 |
| 根拠法令等 | (事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください) |
| | |

事業費（財源内訳）の推移

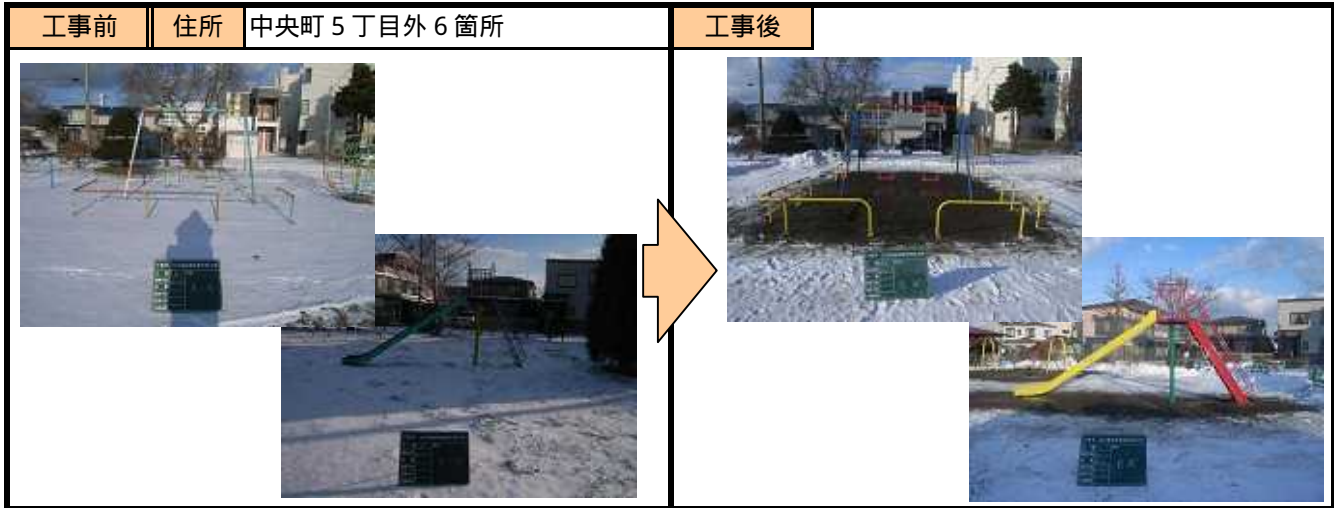
《Plan・Do》

| 区分 | | 単位 | H22年度 決算 | H23年度 決算 | H24年度 当初予算 | H25年度 見込 | H26年度 見込 |
|--------|----|----|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|
| 国庫支出金 | 名称 | 千円 | | 17,740 | 17,000 | 16,000 | 16,000 |
| 道支出金 | 名称 | 千円 | | | | | |
| 地方債 | 名称 | 千円 | | 19,400 | 16,800 | 14,400 | 14,400 |
| その他 | 名称 | 千円 | | | | | |
| 一般財源 | 名称 | 千円 | | 2,871 | 3,300 | 4,330 | 4,260 |
| 事業費 合計 | | | 0 | 40,011 | 37,100 | 34,730 | 34,660 |

指標の推移

《Check》

| 区分 | | 単位 | 区分 | 22年度 実績 | 23年度 実績 | 24年度 目標 | 25年度 目標 | 26年度 目標 |
|----------|-----------|----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 成果 指標 | 施設改築実施公園数 | 公園 | 目標値 | | 7 | 4 | 7 | 8 |
| | | | 実績値 | | 7 | | | |
| | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）

| 1. 事務事業の妥当性について | | |
|-----------------------------------|------------------------|--|
| 市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？ | 市が主体に行うべき事業である | 判断理由及びその他所見 本事業は市が管理する公園施設の改築・修繕を実施する事業であるので、市が実施すべき事業である。 |
| | 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である | |
| | 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である | |
| | 国、道、民間等の事業と重複・類似している | |
| 2. 事務事業の必要性について | | |
| 市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？ | 市民、団体等から具体的な要望がある | 判断理由及びその他所見 遊具等の都市公園施設の多くは、老朽化が進んでいるので、安全に安心して公園を利用できるよう整備を行うため、本事業は必要性が高い。 |
| | 市民アンケートの結果から必要性が高い | |
| | 社会情勢、地域事情等から必要性が高い | |
| | 市民の大部分が関連することから必要性が高い | |
| 3. 事務事業の効率性について | | |
| 事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？ | 低予算、少労力で高い効果をあげている | 判断理由及びその他所見 安全に安心して公園を利用できるよう整備を行う事業であるので必要性が高い。 |
| | 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い | |
| | 多額の経費や労力を要するがやむを得ない | |
| | 将来的に効率性を向上できる | |
| 4. 事務事業の成果について | | |
| 目的を達成するための成果はあがっていますか？ | 成果指標の向上が見られる | 判断理由及びその他所見 老朽化が進んでいた遊具等の公園施設が整備され、安全に安心して利用できるようになったことから成果があがっている。 |
| | 市民、団体等の声から成果を感じられる | |
| | 目に見える形で成果があがっている | |
| | 成果の把握は困難である | |

担当グループによる評価

| | | |
|-----------|----------------------|---|
| 維持 | 左記の評価を選択した具体的な理由（根拠） | 当市の都市公園施設の多くは老朽化が進んでおり、これらの公園施設を安全に安心して利用できるよう計画的に改築、修繕等を行うために、本事業は維持する必要がある。 |
|-----------|----------------------|---|

行政評価会議による評価

| | | |
|-----------|----|--|
| 維持 | 備考 | |
|-----------|----|--|